

校長室だより(No24)

R05/2/14

本日、「不審者対応避難訓練」を全校で行いました。

「不審者が南校舎に侵入した」という想定で行いました。

侵入に気づいた学級担任からの連絡を受け、児童の避難や児童の安全確保、トランシーバー等を活用した連絡による情報把握、110番を含む各関係機関、関係各所への連絡等のシュミレーションを行い、確認を行いました。

避難した児童だけでなく、安全確保の上、自分たちの学級で待機した児童もいました。職員の指導のもと、真剣に取り組むことができていたようです。

不審者の侵入については、いつ、どこから侵入するか、把握することは難しく、いつも決まった行動がとれるとは限りません。しかし、児童への指導については、次のことを大切にしていきたいと考えています。

- ・ 不審な人を見かけたら、近くの先生に知らせる。
- ・ 不審な人に近寄ったり、刺激したりしない。
- ・ まず、「逃げる」など、自分の安全の確保を行う。
- ・ 先生の指示に従ったり、放送をよく聞いたりして行動する。
- ・ パニックにならないように落ち着いて行動する。
- ・ 教室から逃げるだけでなく、学級に残り安全を確保する場合もあることを知っておく。
- ・ 不審者の侵入の仕方によって、逃げ方や集合場所が変わることを知っておく。

そして、子どもたちには日頃より自然災害をはじめ、いつ起こるかわからない不審者への対応について、「自分の命は自分で守る」ことを伝えています。保護者のみなさまにも、以前にメールにて「不審者の侵入を防ぐための来校時における配慮事項」につきまして、ご協力をお願いさせていただいたところです。

さらに、不審者対策は登下校についても同じであり、保護者のみなさまや地域のみなさまのご協力が必要です。現在でも、交通立哨のお家の方やスクールガードの地域の方々のおかげで子どもたちの安全が保たれ、今年度については、大きな事故や大きな被害にあうことなく、子どもたちは元気に登下校することができています。このことにつきまして、厚くお礼を申し上げます。

また、以前にお配りした「パトロール中」と記した「防犯プレート」のご利用をお願いいたします。これは、川内町が「防犯の町」であることを周囲（不審者）に示し、犯罪を防ぎ、子どもたちが安全に過ごせるようにするためのものです。自転車や自家用車に備え付けておくなど、川内町内での移動の際にご活用ください。

これからも「いってきます」から「ただいま」まで、お子様の安全確保につきまして、職員一同努めて参りますので、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

